





プロフェッショナルプリンティング事業戦略説明会



2016年 5月10日

セイコーエプソン株式会社

本説明会の対象分野

事業セグメント	プリンティングソリューションズ事業セグメント				
事業	プリンター事業		プロフェッショナルプリンティング事業		
カテゴリ	ホーム	オフィス		コマーシャル	インダストリー
ユーザー	個人	SMB、SOHO 企業	リテール、倉庫	店舗、POP制作会社、グッズ制作会社、 看板制作会社、ファッション	印刷業者 大手企業
使用目的	自分で見る・使う			他者に見せる・販売する 印刷物そのものに価値がある	
印刷する 内容	写真・文書	ビジネス文書 帳票等	レシート・ クーポン	フォト・プルーフ・CAD・ポスター・ サインージ・テキスタイル	ラベル、捺染
商品・サービス					

1. 事業概要
2. 注力する市場領域
3. エプソンの強み
4. 具体的な取り組み
5. 売上目標・成長投資

事業概要

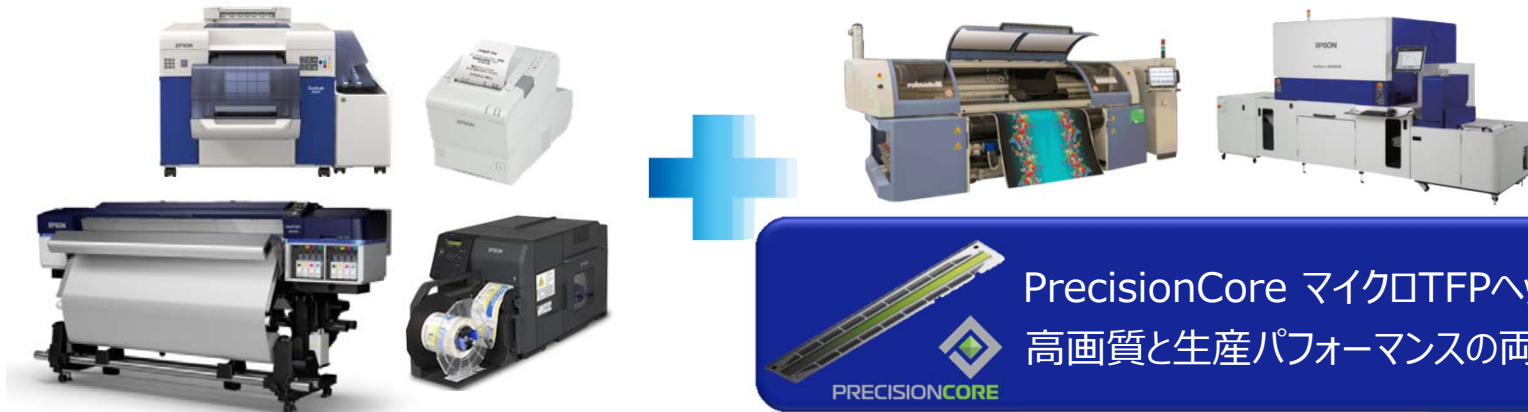
＜本日のご説明内容＞

Epson25 第1期中期経営計画[※]における
プロフェッショナルプリンティング事業の取り組み

※2016年3月に発表した
2016年度から3ヶ年の経営計画

ハードウェアで競争優位を確立し、サービスなどの組織基盤を整備し、
新規領域での確かな成長を実現

新規領域（サインージ・テキスタイル・ラベル）で、インクジェットによる
シンプル・フレキシブルな生産プロセスを提供し、印刷産業のデジタル化を促進



これまでの取り組み

1999年の商業プリンターの事業化以来、高画質で商業・産業印刷市場をリードするとともに、技術革新を続け、お客様の拡大を図ってきた

より高速・高画質に

プリントヘッドなどの
技術革新

より便利・簡単に

使い勝手・
サポート力の向上

より多様な用途に

インク・
対応メディアの広がり

エプソンは高画質を武器に既存市場をリード

フォト・グラフィックス

A2/A3
グラフィック

フォト・プルーフ

ミニラボ

コーポレート
(CAD・GIS・ポスター)

そして、新規開拓領域へ

サイネージ

テキスタイル
(昇華転写・DTG・DTF)

ラベル



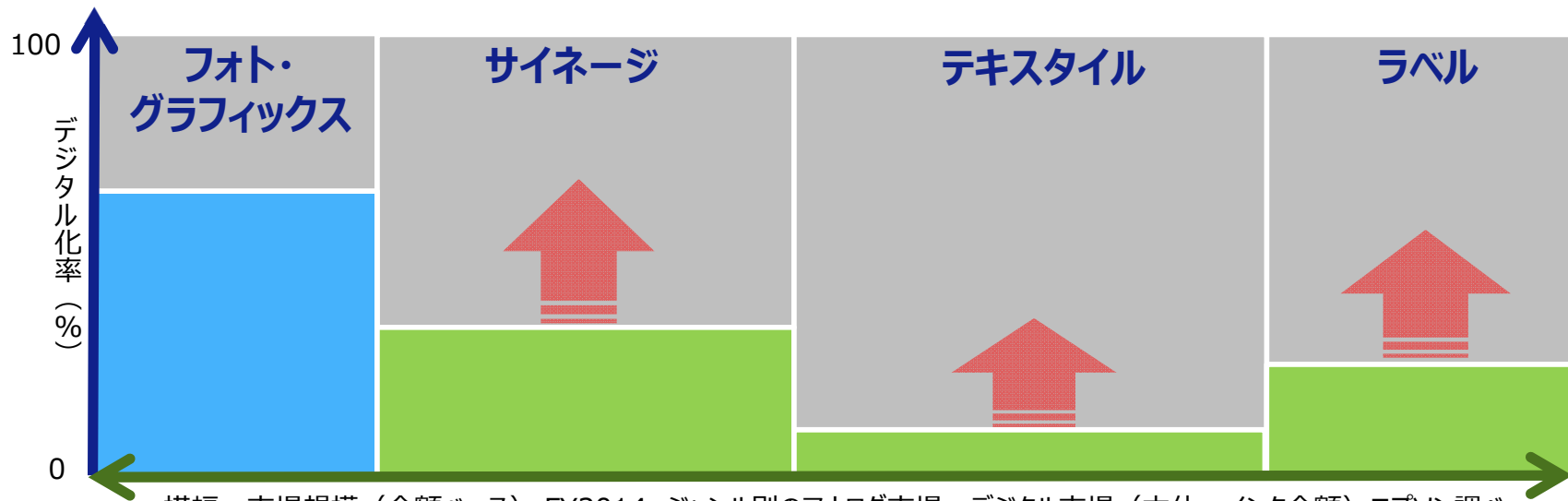
プロフェッショナルプリンティング事業の状況分析

項目	内容
機会 注力する市場領域	<ul style="list-style-type: none">◆ 商業・産業印刷におけるアナログからのシフトによるデジタル印刷市場の拡大（サインージ分野／テキスタイル分野／ラベル分野）
強み SE15で実現・強化できたこと	<ul style="list-style-type: none">◆ デジタル印刷を可能にするエプソン独自のインクジェット技術強化（含む生産技術・特許）◆ エプソン独自の垂直統合型ビジネスモデルの構築◆ 主な分野別の強み（現在）<ul style="list-style-type: none">➢ フォト・グラフィックス分野におけるブランド力➢ テキスタイル分野におけるノウハウ・知見蓄積（M&A、アライアンス）➢ ラベル分野(PFU)における強い商品力
課題 SE15で実現できなかったこと	<ul style="list-style-type: none">◆ 成長市場において、ラインアップおよび知見の不足により、お客様が求める価値の提供ができていない<ul style="list-style-type: none">➢ サインージ分野での商品力不足➢ テキスタイル分野(DTF)では販売地域拡大の遅れ

注力する市場領域

対象領域の市場規模

WW全体 \$33B (約3.5兆円) の市場でデジタル化が進展するなか
エプソンはインクジェットにより印刷産業のデジタル化をリードする



各デジタル市場におけるエプソンのシェア (数量ベース、WW) エプソン調べ

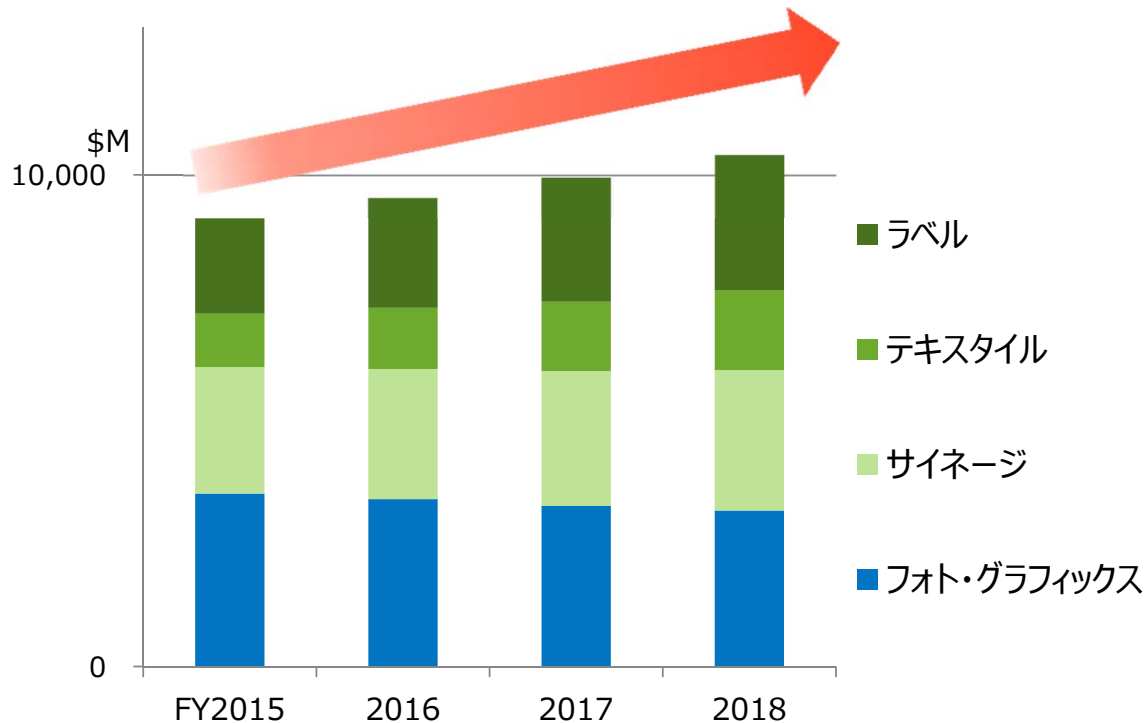
約35%

約5%

約20%

約30%

新規開拓領域となるサインージ・テキスタイル・ラベルでの成長余地は大きい



成長市場

アナログ印刷が主流も
デジタル市場は順調に拡大
(CAGR +9%)

既存市場

安定的に推移

成長市場における世の中・お客様の变化

世の中の変化：デジタル印刷への移行が加速

ニーズの多様化
多品種少量の拡大

デザインの多様化
個性、差別化の追求

環境・コストへの
意識の高まり

お客様の变化：商業・産業印刷業者の要望

生産における
ショートランの増加

高品質で複雑な
デザインを扱いたい

シンプルで高い生産性
を追求する

エプソンは、要素開発から設計・製造・販売・サービスに至る
バリューチェーンの総合力で
お客様の「デジタル化」を全面的にサポートします

基本戦略（Epson 25 第1期中期経営計画）

ハードウェアで競争優位を確立し、サービスなどの組織基盤を整備し、新規領域での確かな成長を実現

既存市場

継続的に高い市場シェアを維持しながら
顧客要望に応えた
新商品・サービスを提供する

成長市場

インクジェットによるシンプル・フレキシブルな
生産プロセスを提供し、
印刷産業のデジタル化を促進

フォト・
グラフィックス

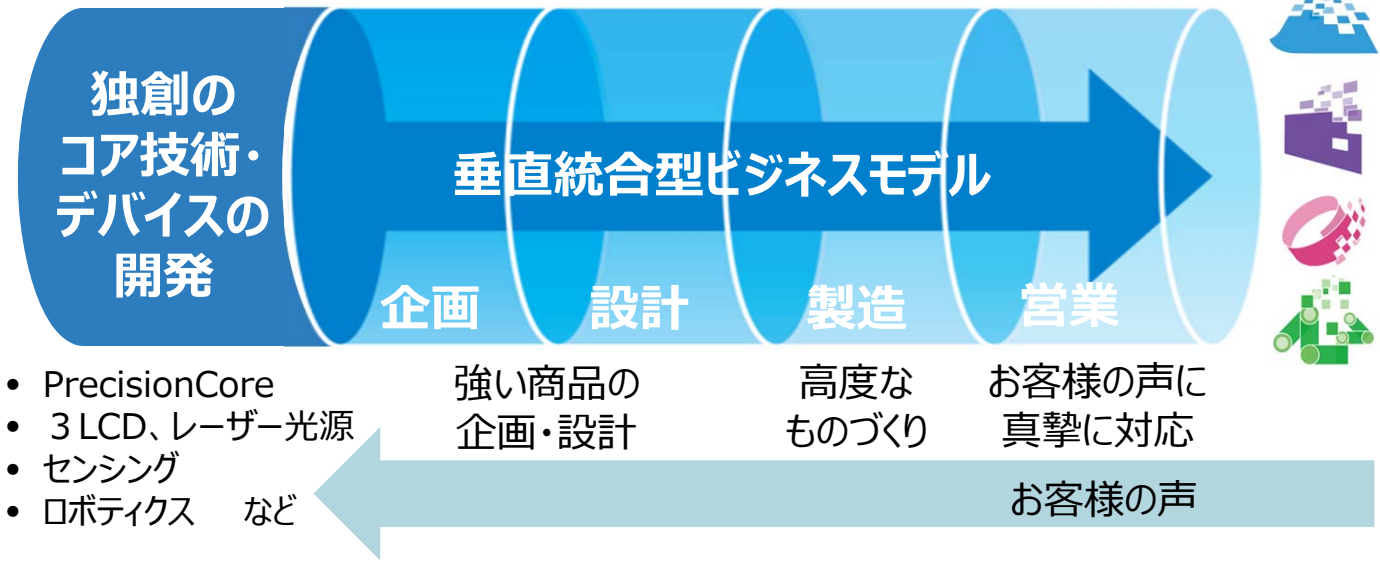
サインージ

テキスタイル

ラベル

エプソンの強み

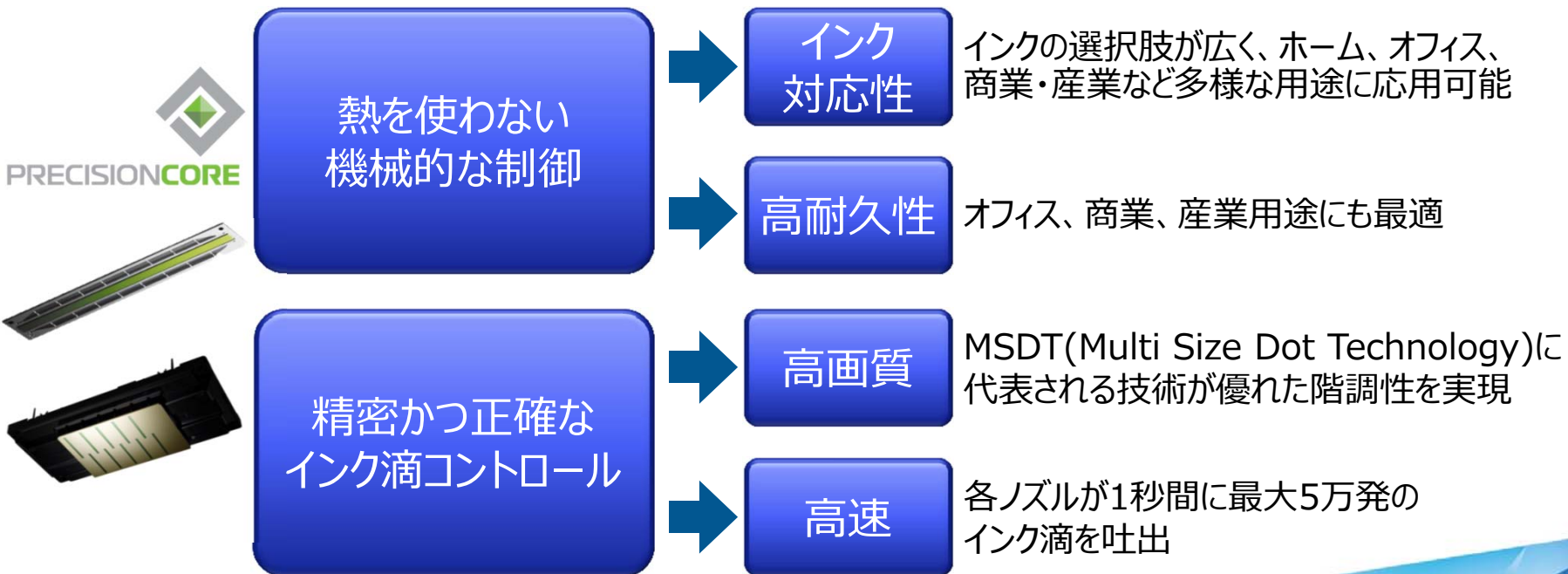
戦略の根底にある考え方
**独創の「コア技術・デバイス」に
 「垂直統合型ビジネスモデル」でレバレッジをかけ、
 様々なお客様に期待を超える価値を提供する**



リソースを効率的に活用し、お客様（領域）を拡大

PrecisionCoreの特長（基本性能ほか）

- ◆ 超高精度MEMS製造技術による薄膜プリントヘッド技術で、従来のインクジェットプリントヘッドに比べてより高速・高画質なプリントが可能
- ◆ 独自の生産技術や特許などにより他社が容易に追従できない



PrecisionCoreの特長（拡張性）

PrecisionCore
マイクロTFPプリントチップ



PRECISIONCORE

「プリントチップ」を基本モジュールとして、
本格ラベル生産機のラインヘッドから、オフィス向け
プリンター用ヘッドまで、
多様なヘッド構成を低コストで実現

オフィス向け
インクジェットプリンター用ヘッド

プリントチップ 1~4枚使用



大判インクジェット
プリンター用ヘッド

プリントチップ 10枚使用



高速ラベルプリンター用
ラインヘッド

プリントチップ 4枚使用



大型高速ラベル印刷機用
ラインヘッド

プリントチップ 11枚使用



お客様用途に応える高いインク対応性

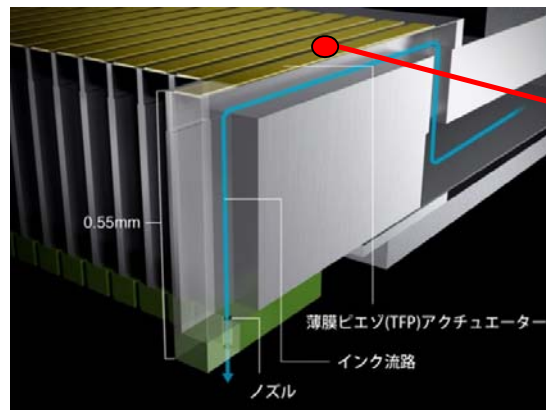
- ◆ PrecisionCoreだからこそ幅広いインクに対応
- ◆ インク対応性の高さで顧客要望に合わせてさまざまな用途に拡大

ジャンル	フォト・グラフィックス	サイネージ	テキスタイル	ラベル
インクジェット プリントヘッド	 PRECISIONCORE	PrecisionCore または エプソン従来型プリントヘッド		
インク種類	水系顔料 水系染料	エコソルベント	昇華転写 酸性、反応 分散、顔料	水系レジン UV
インク特性	きれいな画質 水系で扱いやすい	塩ビフィルムに 最適	布生地での 高発色、 耐水・洗濯に 強い	メディア対応性が広い 高速プリント

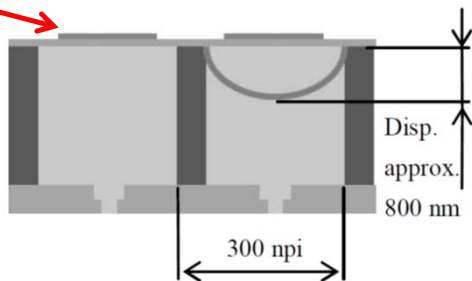
PrecisionCore 他社ピエゾに対する優位性

エプソン独自の高信頼性・高変位を生み出す薄膜ピエゾ技術により、ノズル密度を上げつつも、従来技術同等のインク吐出量を生み出すことができる。
⇒商業・産業用途における多様なインクに対しても、用途に応じて最適化し、高速高画質を実現できる

マイクロTFPアクチュエータ (イメージ図)



マイクロTFPの変位量 (イメージ図)



従来のピエゾ方式ヘッドとの比較

	従来の ピエゾ方式ヘッド	PrecisionCore マイクロTFP プリントヘッド
ノズル解像度 (nozzle per inch)	180npi	300npi
ノズル列の長さ(mm)	25.4mm	33.8mm
1列あたりのノズル数	180ノズル	400ノズル
インク滴吐出量	1.5~32.5pl	
動作周波数	最大50KHz	

他社のピエゾ方式に対する優位性

- ①高いノズル性能 (高密度、高耐久性で、高生産性と高画質を両立)
- ②高い拡張性 (1つのチップで、用途に応じて最適化)
- ③自社大量生産による品質の安定性 (高品質) とコストダウン効果 (低コスト)

事業基盤の強み

PrecisionCoreを最大限に活かす商品・ソリューションを提供

強い商品の企画・設計

- プラットフォーム化した設計思想を様々な用途に展開

自社による高度なものづくり（ヘッドおよび本体）

- 高品質・低コストのヘッドにより、メンテナンスを含めた低TCOを実現
- 商品の特性に合わせ、最適な生産体制を実現
- 自社生産により蓄積した技術・ノウハウを展開し、効率的な生産と、品質の向上・コストダウンを実現

お客様の声に真摯に対応

- ホーム・オフィスから商業・産業用途まで扱う販売・サービス体制をグローバルに展開
- お客様の要望や声を、新商品の改善・改良に反映
- お客様の用途に適したデザイン、ソフトウェア、使い勝手を提供

高画質を実現する技術の例
(5/10国内発表商品に搭載)

— 高精度・安定搬送機構 —
※5/10国内発表商品に搭載



New frame structure &
Advanced Auto Tension
Control (AD-ATC)

— リアルタイム搬送調整CMOSセンサー —
※5/10国内発表商品に搭載



Paper Feed Stabilizer :
CMOS sensor real-time feedback improves
precision in high speed media feeding

事業基盤の強化

- 2015年4月に商業・産業向けプリンター事業を統合

商業用IJP

POS・IJラベルプリンター

産業用IJ印刷機



プロフェッショナルプリンティング事業

エプソン内にある、技術・開発力・リソース・顧客知力を融合し
分野に合わせた高いパフォーマンスの発揮と
商品化・事業オペレーションのスピード向上を実現

具体的な取り組み

- ◆ 既存市場
 - フォト・グラフィックス
- ◆ 成長市場
 - サイネージ
 - テキスタイル
 - ラベル

フォト・グラフィックス分野での取り組み

- ◆ フォト・グラフィックス分野では、市場は安定的に推移するものの、高画質に対する高い要求を満たした新ヘッド&インク搭載の新商品で売上拡大を目指す
- ◆ フォト関連用途（グラフィック、フォト・プルーフ、ミニラボ）の高いシェアは維持
- ◆ さらに印刷量の多いコポレート用途を、高画質を生かして開拓

A2/A3
グラフィック



市場：約18万台

フォト・プルーフ



市場：約4万台

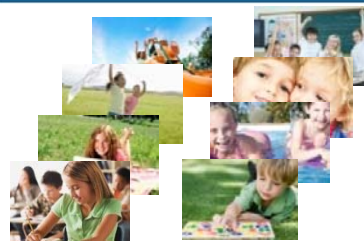
コポレート
(CAD・GIS・ポスター)



市場：約17万台

開拓余地が大きい

ミニラボ



市場：約3万台

銀塩からIJへのシフト進む

フォト・グラフィックス分野 商品紹介

A2/A3グラフィック

- 写真家や愛好家の高画質に対する要望に応え、多彩な色表現、鮮明な暗部表現をさらに磨き、高い市場シェアを堅持する



PX-3V



PX-7VII



PX-5VII



PX-H6000

印刷サイズ：A2/A3、水系顔料、色数：8/10色

フォト・プルーフ

- 広い色域と高い色濃度による高画質印刷に加え、高い生産性を実現した商品を投入し、さらに売上を拡大する
- 新商品発表：国内市場に投入



SC-P9050V/G



SC-P20050



SC-P8050



SC-P10050

※5/10
国内発表

印刷幅：17"/24"/44"/64"、水系顔料、色数：8~10色

フォト・グラフィックス分野 商品紹介

コーポレート

- フォト・プルーフで培った高画質を強みに顧客の要求や現場でのさまざまな用途を考慮したラインアップを広く展開し、販売開拓を強化する



SC-T3250



SC-T52MFP



SC-T7250D

印刷幅：24"/36"/44"、水系顔料、色数：4色

ミニラボ

- 高画質を活かしながら低TCOを実現し、銀塩・昇華型をインクジェットに置き換える
- 写真プリント業者のダウンタイムを低減する高信頼性、安定稼動を実現する



SL-D700

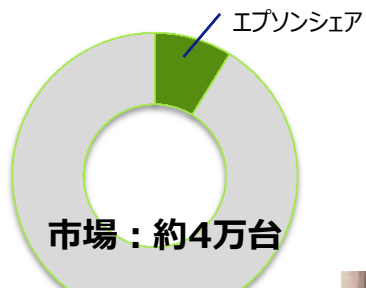


SL-D3000

印刷幅：4"~8"・4"~12"、水系染料、色数：6色

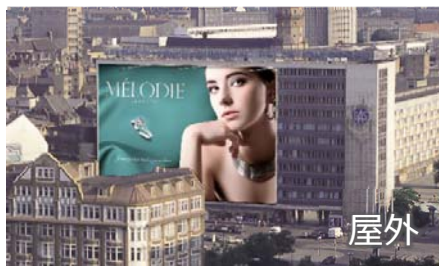
サイネージ分野での取り組み

- ◆ 旺盛なサイン・ディスプレイの需要に支えられて、安定した市場成長
- ◆ サイン・ディスプレイ業者は信頼性、生産性、コストと安心感を商品に要望している
- ◆ お客様の期待に応える高画質・安定稼動を低TCOでお届けし、売上・シェアを拡大する
- ◆ 大判プリンター用部品の販売も継続し、市場拡大の機会を確実に捉える
(※テキスタイル向け含む)



開拓余地が大きい

データはエプソン調べ、WW



- 高画質の強みを活かし、サイン市場のお客様のビジネス拡大に貢献する
- 市場実績の豊富なエコソルベントの特長をさらに磨き、高画質・低ランニングコストを提供
- 新商品発表：高画質・高発色・安定稼動・高生産性・低TCOの新商品で販売を拡大

新商品の特徴

- ① 高画質
 - ワイドガマット
 - バンディング低減
 - 低粒状感
- ② 高生産性
 - 高速印刷
 - 低パス画質
 - 巻き取り乾燥性
- ③ 高信頼性
 - 布ワイパー機構
 - 新安定搬送構造



SC-S40650



SC-S60650



SC-S80650

※5/10国内発表

印刷幅：64”、エコソルベント、色数：4色、9～10色

◆ 販売・サービス網の拡充

- WWの販売パートナー、販売チャネルとの関係強化
- 高い信頼性の新商品を投入し、メーカー保証を拡充し安心を提供

◆ 主要顧客によるベータテストの実施

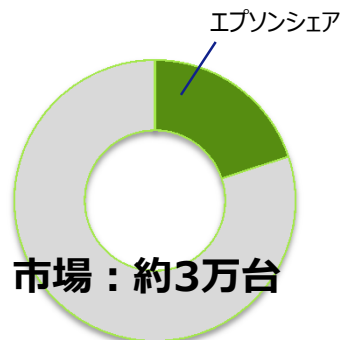
- 欧米日の主要顧客に、新商品を実際の用途・メディア・稼働環境で試用していただき高評価を獲得



テキスタイル分野の市場状況

アナログ捺染の置換えや、デジタルの利点を活かした新たな業態、サービスが台頭し、市場は急成長

デジタルテキスタイル



データはエプソン調べ、WW

Direct to Garment (DTG)

Tシャツなどに
直接印刷が可能

コットン

- ・Tシャツ、
スウェットシャツ
- ・バッグ



昇華転写

転写紙に印刷した後、
熱処理を行い
ポリエステル系の布地に転写

ポリエステル生地

- ・スポーツウェア
- ・ソフトサイネージ
- ・屋内装飾



Direct to Fabric (DTF)

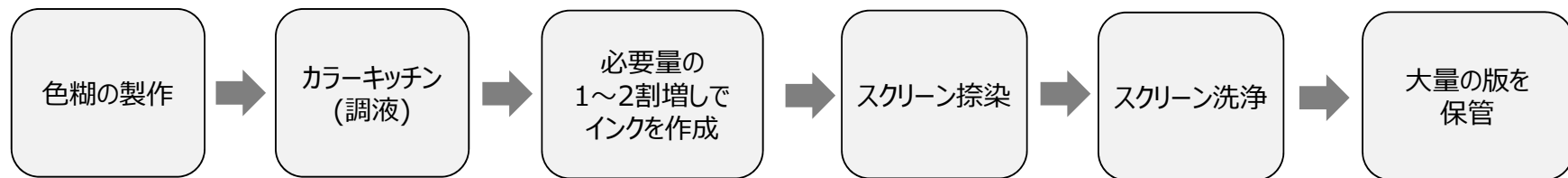
布地に直接印刷が可能

テキスタイル全般

- ・オーダーメイド
- ・高級ブランド
- ・ファストファッション



- 色糊(インク)は印刷前に材料を混合して作成、デザインに合わせて特色を調合する
- 工場内は悪臭、暑さ、汚さが目立ち、大量な廃液処理のため浄化槽を備える
- 大量の版を保管するために大きなスペースが必要（一部は屋外に放置される）



テキスタイル分野での取り組み

- ◆ インクジェットによるデジタル印刷は、アパレルから小物グッズ、インテリアまでの広い領域で対応が可能
- ◆ 特に昇華転写は用途が幅広く、市場拡大が期待できる
- ◆ 高画質化、生産性向上を武器に、参入済の市場では確実にシェア拡大を図るとともに、新たな潜在市場の開拓も行う



DTG

- イベント・チームウェアなど、小ロットデジタルプリントの増加に応じて販売拡大を狙う



□ バッグ



□ Tシャツ



□ スウェットシャツ



SC-F2000

印刷サイズ：16" x 20"、捺染顔料、色数：4色+白色

昇華転写

- ◆ 捺染業者、アパレル業者に高生産性・低TCO・高信頼ソリューションを提供
- ◆ 顧客要望に応え、生産性向上・黒濃度を強化し、デジタルテキスタイルを拡大

- スポーツウェア
- アパレル
- ソフトサイネージ
- アクセサリー
- 装飾品



SC-F6200



SC-F7200



印刷幅：44"/64"、昇華転写、色数：4色(高濃度ブラック)

DTF

- フォルテックス社(2015年100%子会社化) のノウハウを最大限に生かすことで、業界最高品質のデジタル捺染プロセスを提供し、高級アパレルを中心に拡販
- ロブステリ社との協業により、高生産で環境負荷の低いデジタル捺染機を投入し、伝統捺染業者のデジタル化を促し、一般アパレルやインテリア向けに拡大

MonnaLisa Evo Tre

- PrecisionCore搭載の第三世代モナリザ



いずれも ITMA
捺染機器の国際展示会
(2015年11月)

フォルテックス社、
ロブステリ社との共同展示

MonnaLisa Vinci

- 定評ある『モナリザ画質』はそのままに高生産性を実現



印刷幅：74"～、酸性・反応・分散・顔料、色数：8色～

※参考出品

◆ 欧州拠点の強化

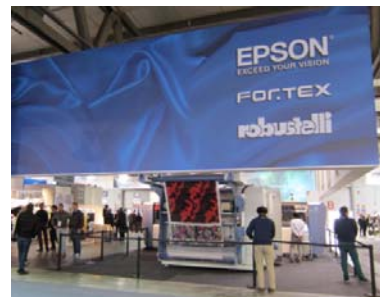
- ・お客様の画質・布生地の要望に応える開発・協業体制を強化

◆ 中国・東南アジアなどの販売体制強化

- ・販売パートナーの開拓、販売チャネルの複数化
- ・大手アパレル、捺染業者へのダイレクトアプローチを強化



テキスタイルソリューションセンター
伊フォルテックス社と共同で設立
2014年4月



ITMA 捺染機器の国際展示会
フォルテックス社、ロプステリ社との共同展示
2015年11月

カラー化、小ロット化、多品種少量の需要増でデジタルが成長

Print for Use (PFU)

最終顧客が
表示ラベルを印刷する



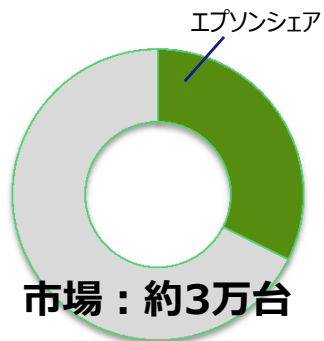
- ✓ 高画質・高級感
- ✓ 高速印刷

Print for Pay (PFP)

専門業者が
多様な商品ラベルや表示ラベルを印刷する



- ✓ 高画質出力
- ✓ 効率的ワークフロー
- ✓ 優れた経済性



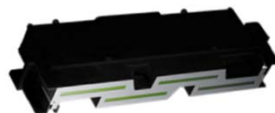
データはエプソン調べ、WW

PFU用途

- オンデマンドやインハウスプリント、カラー化の特長を活かし、メディアの強化と機能追加に加え、使いやすい商品を投入することで、用途の拡大とラベルづくりの裾野を広げ、売上拡大を図る



PrecisionCore
ラインヘッド搭載により、
最大毎秒300mmの
高速印刷を実現



PRECISIONCORE



印刷幅：4”、水系顔料、色数：4色

PFP用途

- 効率的なワークフロー、高画質出力、優れた経済性、高い基材対応性で、小ロットのラベル印刷ニーズに応える
- 直販・ダイレクトサービスで、お客様のデジタル印刷を支援し、お客様の利益創出・安定稼働に貢献する



導入実績 200台以上達成

売上目標・成長投資

今後の売上目標・成長投資の考え方

プロフェッショナルプリンティング事業売上収益目標



成長投資

第1期中期経営計画において、将来成長に向けた戦略的投資は継続・強化

- ◆ **設備投資** : PrecisionCoreヘッドの増産、新商品の投入などにより増加
- ◆ **研究開発** : 新商品・要素の開発などに積極的に投下
- ◆ **M&A** : 事業拡大のスピードアップを図る上で、必要な案件は積極的に実施

あらゆるプリントをエプソンのインクジェットで実現します

サインージ

捺染・
ガーメント

ラベル・
パッケージ

プロフォト・
ハイアマチュア

ポスター・
POP・
CAD

業務用フォト

ホーム
フォト・文書

ビジネス
文書

レシート・
帳票類

チラシ・
カタログ・
DM

書籍・
雑誌

カーラッピング

EPSON
EXCEED YOUR VISION